

指定管理者の管理運営に関する平成28年度評価票

所 管 課	障がい者支援課	
施 設 名 称	市立希望の里たいよう	指定期間 5年
評 価 対 象 期 間	平成28年4月1日 ~ 平成29年3月31日	

I 評価結果

評価項目及び評価のポイント	配点	評価レベル	得点
1 当該公の施設の設置目的の達成に関する取組み	40		20
(1) サービス向上の実現に向けた具体的な取組み	20	3	12
①開館時間・休館日の運用			
②施設の利用状況			
③自主事業			
④広報計画			
⑤勤務者の教育・研修			
(2) 利用者満足度	20	2	8
①意見・ニーズの把握、反映			
②苦情対応			
③情報提供			
④			
[評価の理由]			
自主事業は行われていないものの施設の運用は適切に行われている。ただ、施設内での事故報告や苦情対応が行われておらず、苦情解決第三者委員会にも報告が無かった。			
2 管理経費縮減に関する取組み	25		15
(1) 経費節減のための工夫と効率的な運営の仕組み	15	3	9
①経費節減の取組み（人件費・光熱費等）			
②業務の委託			
③会計処理			
(2) 収入の増加	10	3	6
①収支			
[評価の理由]			
経費節減の取組等は継続しているが、節減には至っていない。熊本地震により収入減を見込んでいたが、印刷収入が増加した為ほぼ維持している。			

3	当該公の施設の管理を安定して行うために必要な取組み	25		15
	(1) 施設管理手法及び維持管理体制			
	①適正な人員配置	15	3	9
	②勤務者の教育・研修			
	③施設・整備・備品の管理（点検や修繕等）及び清掃業務			
	(2) 平等利用、安全対策、危機管理体制など			
	①緊急事態の対応（準備）	10	3	6
	②個人情報の保護・情報公開・守秘義務			
	③文書の整理保存			
	[評価の理由]			
	事業実施の人員配置は、一人加配してある。職員への研修も、職場内外で積極的に行われており、個人情報等についてもマニュアルを作成し職員に遵守させている。			
4	その他の取組み	10		10
	(1) 市民に親しまれる施設にする為の取組み			
	①地域との連携・他施設との連携・地域交流事業の実施	5	5	5
	(2) 地域雇用への配慮			
	①市民採用・再雇用、地元業者委託	5	5	5
	[評価の理由]			
	熊本地震等により例年開催されていた「たいよう祭」は行われなかったが、他の学校や事業所でイベントが開催される際には積極的に参加していた。また、地震の際には地域住民の避難所となる等市民に親しまれていた。			
合 計		100		60

【評価レベル】

評価レベル	乗 率	内 容	備 考
5	100%	良 い	目標(計画)を大幅に上回り、優れた管理運営がなされている
4	80%	↑	目標(計画)を上回る管理運営がなされている
3	60%	普 通	目標(計画)通り適性に管理運営がなされている
2	40%	↓	目標(計画)を下回る管理運営がなされている
1	20%		目標(計画)を大幅に下回る管理運営がなされている
0	0%	適切でない	不適切な管理運営がなされている

※合計得点が60点未満の場合は、改善指示書を通知する等の必要な措置を行う。

※合計得点が60点以上の場合であっても、重要な項目については、同様の措置を行う。